

第 1 章 八尾市水道事業経営戦略策定の目的と位置づけ

1. 策定の目的

八尾市水道局は、「八尾市水道ビジョン」の基本理念の実現に向け、事業の推進と健全経営に努めてきました。

しかしながら、人口の減少や環境意識の高まりに伴う節水行動など、水需要の減少による収入減が進む中、高度経済成長期の拡張事業により整備してきた施設・管路の経年劣化の進行や、耐震化への対応など、更なる経営健全化の取り組みが求められています。

このような中で、本市水道事業では、「八尾市水道ビジョン」の計画期間が令和 2（2020）年度までとなることから、新たに「八尾市水道事業ビジョン」を策定し、「みらいにつなぐ やおの水道」を基本理念に、将来にわたり安全で安心な水道を継続していくための方策をまとめました。

併せて、「八尾市水道事業ビジョン」で掲げた目標を実現し、事業の健全経営に努めることを目的に、将来の投資費用の合理化を前提とした「投資試算」と「財源試算」を均衡させた収支計画を定め、その具体的な実行計画である「八尾市水道事業経営戦略」を策定しました。

2. 経営戦略の位置づけ

「八尾市水道事業経営戦略」は、水道事業を将来にわたって安定的に継続していくための中長期的な投資・財政計画の目標とその実現方策を示す経営の基本計画として位置づけます。

3. 計画期間

令和 3（2021）年度から令和 12（2030）年度までの 10 年間

